

但馬地域における公共交通の利便増進に向けた人材育成業務委託仕様書（案）

1 適用

本仕様書は、「但馬地域における公共交通の利便増進に向けた人材育成業務委託」に適用するものとする。なお、本仕様書に定めのない事項については、「兵庫県土木部土木設計業務等委託必携」に準ずる。

2 業務目的

広大な面積に集落が点在し、人口減少の著しい但馬地域では、公共交通利用者数の減少が公共交通のサービスレベル（頻度、運行時間帯等）の低下を引き起こし、サービスレベルの低下がさらに利用者数の減少を引き起こすという負のスパイラルに陥る懸念がある。

そこで、将来にわたって地域公共交通を維持していくために、鉄道、バス、コミュニティバス等が連携することで利用者にシームレスな移動を提供する等、利便の増進を図り、利用者の増加に結びつけることが重要。

一方、これまで事業者毎や自治体単位で運行、運営されてきた公共交通の広域的な路線の再編や交通事業者間の連携を図るうえで、移動実態にかかわるデータ分析や、公共交通の専門的な知見を有する自治体、事業者、各関係機関の人材が不足していることから、公共交通の利便増進を図るのに必要なノウハウを持つ専門人材の育成を行うことを目的に本業務を実施する。

3 業務内容

（１）交通の現状・課題の整理

J R 山陰本線沿線地域における交通の現状、交通課題を整理する。

（２）まちづくりの方向性等の整理

J R 山陰本線沿線地域の各自治体の上位・関連計画等について整理する。

（３）公共交通連携強化の事例整理

公共交通連携強化に向けて、国内外の事例について整理する。

（４）交通課題解決に向けた連携強化方針の検討

J R 山陰本線沿線地域の連携強化方針について検討する。

（５）めざす公共交通体系の検討

J R 山陰本線沿線地域のめざす公共交通体系を検討する。

（６）めざす公共交通体系実現に向けた方策検討

めざす公共交通体系の実現に向けて、J R 山陰本線沿線地域で取り組むべき方策を検討する。

（７）公共交通連携強化に向けた勉強会の開催

有識者、交通事業者、沿線自治体等が参加する勉強会を開催する。

(8) 報告書作成

(1)～(7)の検討内容を取りまとめた報告書を作成する。

(9) 打合せ協議

打合せ協議は業務着手時、中間4回及び成果品納入時の計6回とする。

4 発注予定額 14,769千円(消費税込み)

5 特記事項

本事業は、国の令和7年度「交通空白」解消等リ・デザイン全面展開プロジェクト「モビリティ人材育成事業」の交付を受けて発注するものです。